

関西支部 奈良地区イベント（講演・視察）

歴史と未来が交差する明日香村 ～村長と紐解く、にぎわいの街づくり

今回、奈良地区イベントでは、明日香村 森川村長に、歴史が深い明日香村のまちづくりへの思いをご講演いただき、キトラ古墳壁画保存管理施設にて、期間限定公開されている「玄武」を特別にご覧いただきます。

また「四神の館」見学時には特別ガイドのご案内つきで御覧いただけます。

歴史あふれる明日香村の街づくりを『聞き』、
キトラ古墳にて限定公開されている国宝「玄武」を『見て』、
特別ガイドを『聞き』ながら展示を『見る』、
"目"と"耳"でロマンと歴史あふれる明日香村を体験をしてみませんか。

明日香村での体験を通じて、地域活性化を考える一日。
皆様のお申し込みをお待ちしております。

■ 開催日時： 2025年**10月21日(火)** 13:30～17:00
交流会 17:00～18:30

■ 開催場所：奈良県明日香村

■ 集 合：13:00 近鉄「橿原神宮前駅」

■ 定 員：先着20名

■ 参加費：無料（交流会参加の方は 2,000円）

■ 対 象：Fujitsuユーザーコミュニティ関西支部会員企業・団体の方
＜特にこんな方にオススメ！＞
・地域活性化に興味のある方 ・歴史や遺跡などに興味のある方

■ 内 容：

- 13:00～ 近鉄「橿原神宮前駅」集合・明日香村役場まで移動
- 13:25～ ご挨拶
- 13:30～14:30 <講演>
(60分) 明日香村 村長 森川 裕一 氏
- 14:50～16:00 キトラ古墳壁画体験館「四神の館」
(70分) 国宝「玄武」見学
特別ガイド付き展示室見学
- 16:15～16:45 奈良県立万葉文化館 ガイド付き見学
- 16:45～17:00 移動（万葉文化館～橿原神宮前駅）
- 17:00～18:30 交流会（任意参加）近鉄橿原神宮前駅近辺



明日香村 森川村長

道路状況により遅れる場合がございますので、予めご了承の程よろしくおねがいたします。

明日香村

■ 詳細・お申込み：

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/124142>



◆明日香村 森川村長プロフィール◆

明日香村 村長 森川 裕一（もりかわ ゆういち）氏

1956年3月生 明日香村 出身

1981年 京都大学大学院工学研究科修士課程修了
1981年 奈良県庁入庁
2004年 奈良県企画部新長期ビジョン策定事務局次長
2006年 奈良県企画部総合政策課長
2008年 奈良県くらし創造部協働推進課長
2010年 奈良県立医科大学法人企画部長
2011年 奈良県立医科大学退職
2011年10月～ 現職（4期目）



◆明日香村◆

日本はじまりの地 飛鳥

奈良県の中央部付近に位置する明日香村。

日本で唯一、全域が「古都保存法対象地域」の自治体です。

日本の原風景が広がる明日香村は、飛鳥時代の歴史と文化が色濃く残り、村全体がまるで壮大な博物館のようです。一步足を踏み入れれば、かつて都が置かれたこの地で、聖徳太子や蘇我氏が活躍した時代へとタイムスリップするような感覚に包まれることでしょう。橋寺の静寂な佇まいや、日本最古の仏教寺院である飛鳥寺の威厳は、訪れる人の心に深い感動を与えてくれます。また、高松塚古墳やキトラ古墳の色鮮やかな壁画は、当時の高い文化水準を現代に伝える貴重な遺産です。



明日香村

◆キトラ古墳◆

キトラ古墳は、藤原京の南に広がる古代の皇族・貴族などの墓域に所在する、下段の直径が13.8m、上段の直径が9.4mほどの小さな円墳で、7世紀末～8世紀初頭頃に造られたと考えられています。キトラ古墳の石室内には、天の四方を司る神獣である四神（東壁に青龍、南壁に朱雀、西壁に白虎、北壁に玄武）、十二支、天文図、日月の壁画が対応する方位に合わせて描かれています。

キトラ古墳の壁画は歴史的・学術的に極めて価値が高く、平成30年に重要文化財、令和元年に国宝に指定されました。

今回の壁画公開では、「玄武」が公開されています。

古墳壁画で玄武が現存するのはキトラ古墳のみであり、その躍動感がありつつも優美な姿は観る者を惹きつけます。ぜひ細部までじっくりとご覧いただき、古代のロマンを感じてください。

（参考：文化庁キトラ古墳壁画公開 HP）



明日香村

お問合せ

Fujitsuユーザーコミュニティ関西支部事務局（富士通株式会社 エリアサポート部内）

E-mail : contact-family-kansai@cs.jp.fujitsu.com